

(公財)京都市環境保全活動推進協会	平成28年度経営計画 兼 経営努力結果
-------------------	------------------------

基本事項

所管局課	環境政策局地球温暖化対策室	本市出えん金	50,000 千円
基本財産/資本金	52,363 千円	本市出えん率	95.5 %

「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」に係る「今後の方向性」

方向性	自律化	目標年度	平成32年度
-----	-----	------	--------

「今後の方向性」に向けた基本的方針

業務面	京都市環境保全活動センター（京エコロジーセンター）指定管理業務を次期契約以降も継続的に獲得していく。
財務面	指定管理業務に依存した体質の脱却を図るため、新規事業を獲得していく。
組織面	組織運営能力を備えた職員を育成する。
その他	特になし

当年度の取組目標に対する意見

所管局	京都市環境保全活動推進協会の運営に当たっては、公益財団法人としての自律的な運営に向け、より一層の効率的かつ安定的な運営に努めるとともに、着実に事業を実施していただきたい。
-----	---

当年度の取組に対する総括

団体(※)	「指定管理業務を引き続き受託するための来館者数の確保」について、目標を達成することができた。「新規事業の収益増による経常収益における指定管理費収入割合の低減」「組織管理体制の強化」は依然課題が山積されているため、新たな中長期事業計画をもとに、引き続き改善が必要である。
所管局(※)	指定管理業務は着実に実施し来館者数の増にも繋げたことは一定評価している。自律化に向け、財務基盤や組織管理体制の強化に努めていただきたい。
外郭団体総合調整会議(※)	平成28年度の当期正味財産増減額の赤字は施設修繕に伴う一時的なものであり、収益力自体に問題はない。京エコロジーセンターの来場者数は順調に伸びており、京都市以外からの委託事業も増えるなど、新たな事業展開も行っている。今後は、より効率的な法人運営を行い、収益確保と財務基盤強化に引き続き取り組んでほしい。

(公財)京都市環境保全活動推進協会	平成28年度経営計画 兼 経営努力結果
-------------------	------------------------

(1)業務に関する取組

目標「指定管理業務を引き続き受託するための来館者数の確保」	
中期経営計画 における取組	京都市環境保全活動センター（京エコロジーセンター）指定管理業務（第4期，契約期間：平成29年～32年）を引き続き受託できるよう，来館者数を確保していく。
当年度目標	隣接する京都市青少年科学センターと連動したワークシートを開発し，一般来館者数を確保する。また，旅行会社等に対する広報に取り組み，団体見学者数を確保する。
当年度結果 (※)	京都市青少年科学センターとの連動策としてワークシートの開発を検討したが，開発には至っていない。一般来館者の増加を図るため，木のおもちゃで自由に遊べるコーナー「木のおもちゃひろば」を新たに設置した。その効果もあり，平成28年度は過去最高となる年間入館者数を記録した。団体見学チラシについては，京都市近隣の小学校および旅行会社を対象にしたチラシを作成し，それぞれ約250校，約200社に配布した。

指標	京エコロジーセンター来館者数 (単位：人)						
中期経営計画	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度
	—		—		92,000		92,000
実績	目標	実績	目標	実績(※)	目標	見込	実績(※)
	93,000	91,847	93,000	100,701	92,000	—	101,869

(2)財務に関する取組

主要財務数値							(単位:千円)
	平成26年度		平成27年度		平成28年度		備考欄
	予算	実績	予算	実績(※)	予算	実績(※)	
経常収益	174,698	181,974	182,970	187,611	184,000	208,496	
経常費用	180,288	170,744	181,800	177,530	184,000	220,836	
当期経常増減額	△ 5,590	11,230	1,170	10,081	0	△12,340	
当期正味財産増減額	△ 5,590	11,166	1,170	10,041	0	△12,340	
資産合計	—	147,501	—	161,547	—	180,215	
負債合計	—	22,366	—	26,372	—	57,380	
正味財産	—	125,135	—	135,175	—	122,835	
うち累積損益額	—	72,772	—	82,812	—	70,472	

目標「新規事業の収益増による経常収益に占める指定管理収益割合の低減」

中期経営計画 における取組	協会収益の大半を京都市環境保全活動センター（京エコロジーセンター）指定管理業務に依存しているため、新規事業の獲得により収益の多様化を図る。
当年度目標	京都市及びJICAからの受託事業の拡大を目指す。
当年度結果 (※)	京都市環境保全活動センター（京エコロジーセンター）指定管理業務以外の既存事業の拡大や、新規事業獲得により、経常収益が前年度と比較して増額したが、目標達成には至らなかった。平成29年度は、引き続き経常収益を増額し、目標が達成できるよう事業の拡大に努めていく。

指標	経常収益に占める指定管理収益割合							(単位:%)
中期経営計画	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	—		—		69.2		69.0	
実績	目標	実績	目標	実績(※)	目標	見込	実績(※)	
	—	83.8	—	81.3	69.2	—	73.2	

(3)組織に関する取組

目標 「組織管理体制の強化」	
中期経営計画 における取組	今後の組織の継続・発展を図るためには、公益法人としての要件を熟知し、組織運営能力を備えた人材の育成が必要である。そのため、公益法人事務を担当する総務課職員の育成を行う。
当年度目標	全国公益法人協会及び京都商工会議所主催のセミナーに積極的に参加することにより、職員の育成を行う。
当年度結果 (※)	経理担当の新規育成を行ってきたが、組織運営能力が十分備わったとは言えないため、引き続き人材育成を行っていく。

指標	講習会参加者数 (単位：人)							
中期経営計画	平成26年度	平成27年度	平成28年度		平成29年度			
	—	—	13		13			
実績	目標	実績	目標	実績(※)	目標	見込	実績(※)	—
	—	12	—	13	13	—	15	—